

令和6年5月31日



さかもと



さわやかに かがやいて もくひょうもって ともにあゆもう

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakamoto/>

横浜市立坂本小学校 校長 松比良 聡夫

6月



ひと かの まな 人との関わりから学んでいます

児童会の代表委員会で、あいさつがもっとできるようになるための取り組みを話し合いました。『あいさつ隊』に参加してくれた人に、スタンプカードや賞状を渡すなどのアイデアが出されていました。あいさつが苦手な人も、あいさつに慣れるようにする取り組みで、すばらしいとおもいました。



5月も、様々なボランティアの皆様へ支援していただきました。先月の学校便りでご紹介した以外にも、『はなはなの会』の皆様には、校庭の花壇の除草や樹木の剪定、新しい花の植え付けなどをしていただきました。『学習ボランティア』では、家庭科の調理実習に、多くの地域・保護者の皆様に来ていただきました。

5年生に稲をいただき、田植えの指導もしていただきました。様々なご支援のおかげで、学校や授業がよりよくなりました。子どもたちも教えていただいたり、ほめていただいたりして嬉しそうでした。「子どもが多くの方々に見守られると実感でき」、「誰もが安心して過ごすことができる学校」につながっています。教職員もとても助かりました。ボランティアの皆様と、地域コーディネーターの皆様のご尽力に、重ねて感謝申し上げます。



子ども同士の異学年交流も始まりました。ペア学年交流では、『はじめましての会』を実施して、『なかよし班』の友達と一緒に遊びました。1年生はアサガオの種の植え方を、2年生から教えてもらうなど、前後の学年との交流も、日ごろから行っています。

6年生の国際平和スピーチの中に、次のような言葉がありました。『自分が好きなことを恥ずかしながら自信をもって言い、他の人の好きなことも認めて、その人のよさを見つきたい。』様々な人との関わりを増やし、その人のよさに気づきながら、『自分らしさ』も育てていってほしいと思います。